(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2009-247338
(P2009-247338A)
(43)公開日　平成21年10月29日(2009.10.29)

(51)Int.Cl.		F I		テーマコード（参考）
A24F 13/06	(2006.01)	A24F 13/06	A	
		A24F 13/06	D	

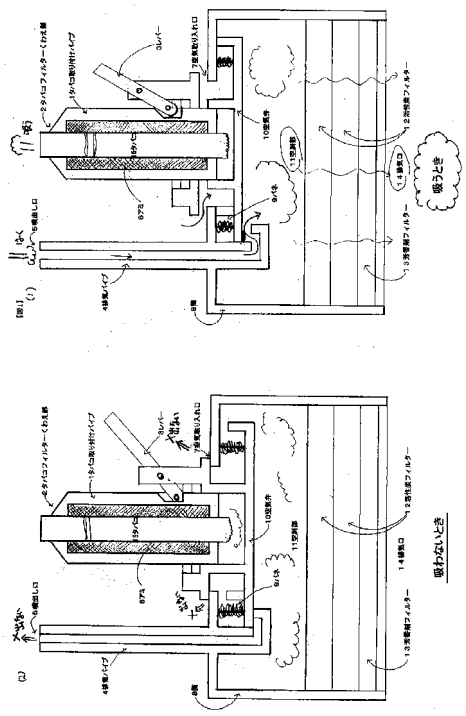
審査請求 未請求　請求項の数 1　書面　（全 4 頁）

(21)出願番号　特願2008-119998 (P2008-119998)
(22)出願日　平成20年4月4日 (2008.4.4)

(71)出願人　508132805
勝村　行武
東京都大田区西糀谷１丁目４番１９号　宮田ビル３０１
(72)発明者　勝村　行武
東京都大田区西糀谷１丁目４番１９号　宮田ビル３０１

(54)【発明の名称】携帯喫煙清浄器

(57)【要約】
【課題】　喫煙時に周囲に広がる煙、特にその中でも有害とされる副流煙を外部に漏らすことを最小限におさえつつ、普通に近い感覚で市販のタバコが吸える携帯喫煙清浄器を提供する。
【解決手段】　タバコをパイプで密封し副流煙を封じ込め、タバコの人間の口から吐き出される風圧を利用し主流煙、副流煙共に活性炭フィルターを通すことによって、タバコの煙が周囲に拡散する量を最小限に抑えることを特徴とする携帯喫煙清浄器。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
タバコ取り付けパイプにアミを入れ、空気弁とともに、筒に取り付けバネで固定し、空気弁とタバコ取り付けパイプをレバーでつなぎ、排気パイプを筒のタバコ側に取り付け、筒の排気口側に活性炭フィルター、芳香剤フィルターを取り付けること。以上を特徴とする携帯喫煙空気清浄器。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、喫煙の際出る主流煙、副流煙を濾過し、外に出すことを最小限におさえ、灰、吸殻も格納することを目的とした携帯喫煙清浄器に関するものである。
【背景技術】
【０００２】
従来、喫煙する際、主流煙、副流煙が発生し、喫煙者のみならず周りにいる非喫煙者にまで煙による害を与えることが問題視されている。そのため分煙化の傾向があるが、それだけでは十分でないようである。
なお、副流煙を囲い込み、一時的に拡散するのを防止する案が知られている（特許文献１）
【特許文献１】　登録実用新案第３１１９４８６号広報
【発明の開示】
【発明が解決しようとする課題】
【０００３】
そのために、次のような問題点があった。
（イ）タバコに火をつけると発生する煙（主流煙、副流煙）が非喫煙者にまで健康被害を与えてしまい、社会問題視されている。
（ロ）一般的な携帯灰皿では煙を除去することができない。
（ハ）携帯する空気清浄器がない。
（ニ）市販の空気清浄機は高価である。
本発明は以上の問題点を解決しようとするものである。
【課題を解決しようとするための手段】
【０００４】
タバコ取り付けパイプにアミを入れ、空気弁とともに、筒に取り付けバネで固定する。空気弁とタバコ取り付けパイプをレバーでつなぐ。排気パイプを筒のタバコ側に取り付ける。筒の排気口側に活性炭フィルター、芳香剤フィルターを取り付けること。以上を特徴とする携帯喫煙空気清浄器である。
【発明の効果】
【０００５】
本発明は、安価で空気清浄でき、喫煙者が周囲に煙、灰、吸殻で迷惑をかけることを、最小限におさえることができるので禁煙場所を除き、喫煙エリアを広くすることができる。例えば休憩時間に喫煙者と嫌煙者が会話を楽しむことができるなど、双方に有益である。
【発明を実施するための最良の形態】
【０００６】
以下、本発明の実施の形態を説明する。
（イ）タバコ取り付けパイプ（１）にアミ（６）を入れ、空気弁（１０）とともに、筒（８）に取り付けバネ（９）で固定する。
（ロ）空気弁（１０）とタバコ取り付けパイプ（１）をレバー（３）でつなぐ。
（ハ）排気パイプ（４）を筒のタバコ側に取り付ける。
（ニ）筒（８）の排気口（１４）側に活性炭フィルター（１２）、芳香剤フィルター（１３）を取り付ける。

本発明は、以上の構成よりなっている。

実際これを使用するときは、タバコをタバコフィルターくわえ部から差込み、タバコを吸わないときは、空気弁はバネの圧で押さえられ空気取り込み口を塞ぐ位置に来るため、筒の中の空洞部に副流煙が封じ込められる。タバコを吸うときは、レバーを引くことによって外気が取り込まれる。排気パイプを通し、口に含んだ煙を筒の空洞部に送り出す。吐き出す息の風圧で主流煙、空洞部の副流煙ともども排気口の出口に取り付けられた活性炭フィルター、芳香剤フィルターを通り排気される。灰と吸殻はアミに収まり外部に飛散することなく格納される。

【図面の簡単な説明】

【０００７】

【図１】本発明の断面図

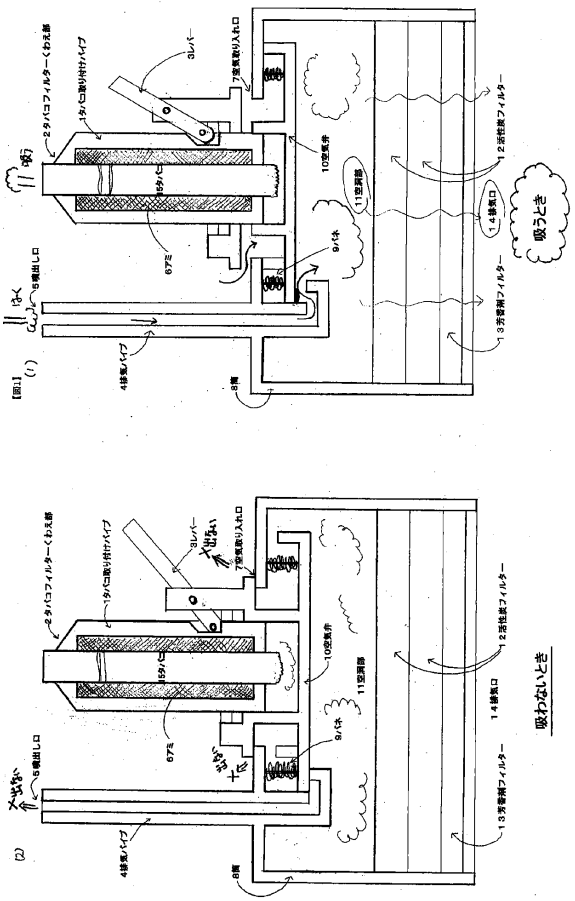
【図２】本発明の斜視図

【符号の説明】

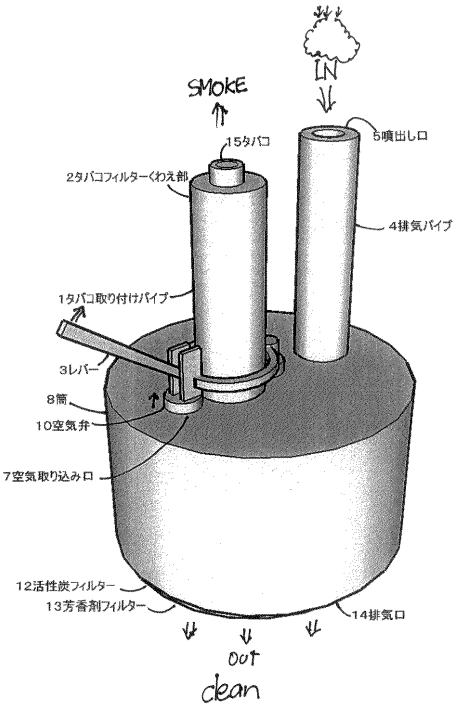
【０００８】

１　タバコ取り付けパイプ
２　タバコフィルターくわえ部
３　レバー
４　排気パイプ
５　噴出し口
６　アミ
７　空気取り込み口
８　筒
９　バネ
１０　空気弁
１１　空洞部
１２　活性炭フィルター
１３　芳香剤フィルター
１４　排気口
１５　タバコ

【図１】


吸うとき
吸わないとき

【図２】


SMOKE
IN
15タバコ
5噴出し口
2タバコフィルターくわえ部
4排気パイプ
1タバコ取り付けパイプ
3レバー
8筒
10空気弁
7空気取り込み口
12活性炭フィルター
13芳香剤フィルター
14排気口
out
clean